

2011年06月06日

近江兄弟社高等学校と京都ノートルダム女子大学が高大連携に関する協定を締結

近江兄弟社高等学校(滋賀県近江八幡市、校長・藤澤俊樹)と本学は、平成23年6月6日(月)午前11時より、京都ノートルダム女子大学にて、「近江兄弟社高等学校と京都ノートルダム女子大学との連携に関する協定書」の締結、調印を行いました。

◆高大連携の目的 ◆

京都ノートルダム女子大学と近江兄弟社高等学校は、ともにキリスト教精神に基づく教育を 実践する学校として、相互の教育活動の交流を通して連携・協力を深めることにより、双方の教育目標達成を促進するとともに、高校及び大学における教育の充 実と生徒及び学生の資質の向上を図るため、高大連携事業を推進することを目的としています。

◆高大連携の内容 ◆

高大連携事業として、大学教員による高校への出張授業をはじめ、教育についての情報交換及び協議、大学の授業科目や公開講座への高校生の受け入れ、高校生と大学生との交流などを行い連携教育の充実を図ります。

